

2017(平成29)年度 石綿気中モニタリング結果 一覧表①
【位相差顕微鏡法、位相差／偏光顕微鏡法】

整理番号(地点No.)	県名	調査地点分類	試料採取日	測定箇所No.(定点モニタリングと個人サンプラーで識別する)	測定箇所名称(個人サンプラーの場合には作業者を記入)	位相差顕微鏡法 又は 偏光顕微鏡法					捕集フィルタ枚数	測定方法	
						総繊維数濃度(f/L)	アスベスト繊維数濃度(f/L)						
							クリソタイル	クロシドライト	アモサイト	トリモライト、アキチライト			アソファイライト
1	熊本県	がれきの仮置き場、集積場等における集積、分別、破碎等の作業	2018/1/17	定点(風下)	-	ND					1	位相差顕微鏡法	
				個人サンプラー①	重機(はさみ)作業	4.78	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				個人サンプラー②	重機周辺および重機(フォークリフト)作業	5.97	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
2	熊本県	がれきの仮置き場、集積場等における集積、分別、破碎等の作業	2018/1/17	定点(風下)	-	ND					1	位相差顕微鏡法	
				個人サンプラー①	重機周辺作業	<3							1
				個人サンプラー②	重機周辺作業	<3							1
				個人サンプラー③	重機周辺作業	<3							1
3	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	2018/1/22	定点(風下)	-	<3					1	位相差顕微鏡法	
				個人サンプラー①	養生作業	78.88	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)						1
				個人サンプラー②	養生作業	68.12	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)						1
				個人サンプラー③	養生作業	55.57	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)						1
4	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離空間からの漏洩の有無の確認のためのもの)	2018/1/27	定点(風下)	-	ND					1	位相差顕微鏡法	
				セキュリティゾーン前室	-	ND						1	位相差顕微鏡法
				集じん排気装置	-	10.75	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
5	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	2018/1/29	定点(風下)	-	4.78	<3	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				個人サンプラー①	解体がれき撤去作業	89.64	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)					1	位相差顕微鏡法
				個人サンプラー②	解体がれき撤去作業	70.51	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)					1	位相差顕微鏡法
				個人サンプラー③	解体がれき撤去作業	16.73	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
6	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	2018/1/29	定点(風下)	-	4.18	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				個人サンプラー①	重機(はさみ)作業	<3						1	位相差顕微鏡法
				個人サンプラー②	重機(クラッシャー)作業	5.97	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				個人サンプラー③	重機周辺作業	22.11	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
7	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	2018/1/30	定点(風下)	-	<3					1	位相差顕微鏡法	
				個人サンプラー①	ケレン作業	<3						1	位相差顕微鏡法
				個人サンプラー②	ケレン作業	<3						1	位相差顕微鏡法
				個人サンプラー③	ケレン作業	5.37	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
8	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離空間からの漏洩の有無の確認のためのもの)	2018/1/30	定点(風下)	-	ND					1	位相差顕微鏡法	
				セキュリティゾーン前室	-	3.58	<3	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				集じん排気装置	-	ND						1	位相差顕微鏡法
9	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	2018/2/1	定点(風下)	-	<3					1	位相差顕微鏡法	
				個人サンプラー①	手工具による除去作業	942.40	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)						1
				個人サンプラー②	手工具による除去作業	1006.00	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)						1
				個人サンプラー③	手工具による除去作業	1286.46	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)						1
10	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離空間からの漏洩の有無の確認のためのもの)	2018/2/6	定点(風下)	-	3.58	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				セキュリティゾーン前室	-	4.18	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				集じん排気装置	-	ND						1	位相差顕微鏡法
11	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	2018/2/9	定点(風下)	-	<3					1	位相差顕微鏡法	
				個人サンプラー①	養生作業	5.97	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				個人サンプラー②	養生作業	41.83	電子顕微鏡(結果は一覧表②を参照)					1	位相差顕微鏡法
				個人サンプラー③	養生作業	6.57	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
12	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離空間からの漏洩の有無の確認のためのもの)	2018/2/16	定点(風下)	-	ND					1	位相差顕微鏡法	
				セキュリティゾーン前室	-	4.78	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				集じん排気装置	-	ND						1	位相差顕微鏡法
13	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離空間からの漏洩の有無の確認のためのもの)	2018/2/19	養生撤去作業近傍①	-	ND					1	位相差顕微鏡法	
				養生撤去作業近傍②	-	10.75	ND	ND	ND	ND	ND	1	位相差/偏光顕微鏡法
				養生撤去作業近傍③	-	ND						1	位相差顕微鏡法

検出限界値(1f/L)以下:ND

定量下限値以下:<3 f/L

有効数字:小数点2桁 切り捨て

2017(平成29)年度 石綿気中モニタリング結果 一覧表②
【分析走査電子顕微鏡法】

整理番号(地点No.)	県名	調査地点分類	測定箇所No.	測定箇所名	分析走査電子顕微鏡法(長さ5μm以上、幅0.2μm以上3μm未満)							
					総繊維数濃度(f/L)	アスベスト繊維数濃度(f/L)						その他繊維数濃度(f/L)
						クリソタイル	クロシドライト	アモサイト	トレモライト	アクチノライト	アンソフィライト	
3	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー①	養生作業	587.97	ND	ND	ND	ND	ND	ND	587.97
3	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー②	養生作業	769.96	<37	ND	ND	ND	ND	ND	769.96
3	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー③	養生作業	433.98	<37	ND	ND	ND	ND	ND	433.98
5	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー①	解体がれき撤去作業	293.98	ND	ND	ND	ND	ND	ND	293.98
5	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー②	解体がれき撤去作業	237.98	ND	ND	ND	ND	ND	ND	237.98
9	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー①	手工具による除去作業	3667.84	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3667.84
9	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー②	手工具による除去作業	3219.86	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3219.86
9	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー③	手工具による除去作業	4507.81	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4507.81
11	熊本県	建築物等の解体又は改修作業(隔離を行わない現場での発散状況の確認のためのもの)	個人サンブラー②	養生作業	153.99	ND	ND	ND	ND	ND	ND	153.99

データ出典:平成29年度厚生労働省委託事業「熊本地震がれき処理作業等における石綿気中濃度モニタリング事業」報告書(受託者:株式会社環境管理センター)

観察倍率2000倍、計数視野100視野での検出限界値(13f/L)以下:ND
観察倍率2000倍、計数視野100視野での定量下限値:37f/L
有効数字:小数点2桁 切り捨て